

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月
国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 多摩市立永山小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒206-0025

東京都 多摩市永山2-8-1

E-mail : nagayama@educet01.plala.or.jp

Website : <http://academic3.plala.or.jp/nagayama/>

児童生徒数：男子 232名 女子 212名 合計 444名

児童・生徒の年齢 6歳～12歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) (国際理解) 世界遺産 (平和・人権) (環境) 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ()
 そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

- 「Co2削減週間」を設定し、4・5・6年生が「東京都Co2削減アクションプラン」を実施し、地球温暖化を防止し、地球環境を守るために一人一人にできることを学び、取り組んだ（6月）
- 4年生を中心として『緑のカーテン事業』を実施し、地球緑化推進のために自分たちのできることに取り組んだ（5月～9月）
- 児童会を中心にユニセフ募金を実施し、満足な医療を受けることができない子供たちへの支援活動を学び、実行した（12/17～12/22）
- 栽培活動と国際理解教育を合わせた授業として、自分たちが収穫した米を使って、外国人ボランティアから『世界の米料理』を教わり調理し、食べることにより、異文化を実感させ、国際社会の一員として、国際社会に目を向けるきっかけとした（1月）
- 自分が関心をもった国について調べ、プレゼンソフトを使ってまとめ、発表会を行った。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）

今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。
- 効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

どのように活動を学校のプログラムに盛込んだか記載願います。

- 「総合的な学習の時間」「学級活動」に、これまで学校で実践してきた内容をもとにESDの視点から見直し、その時間で実施した。

今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。

- 「Co2削減週間」を設定し、4・5・6年生が「東京都Co2削減アクションプラン」を実施し、地球温暖化を防止し、地球環境を守るために一人一人にできることを学び、取り組んだ（6/21～25）
- 節電への取組みを全校で実施し、児童の意識を高めることができた。

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- CD-ROM
- 写真
- その他（ ）

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
 - ・自分たちで育てた米を使って世界のコメ料理を作った。
 - ・料理を教えてくれる外国人のボランティアは、市教委が一括して手配した。
 - ・世界のコメ料理の学習を導入にし、世界の国について調べる学習に取り組んだ。
 - ・特別支援学級の児童と通常の学級の児童の交流活動

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
 - ・該当なし

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。(交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。)
 - ・該当なし

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。(国際母語の日、国際天文年、識字の10年など)
 - ・該当なし